

卒業研究中間発表開催の連絡

卒業研究中間発表会を下記の要領で実施する。卒業研究中間発表は、卒業研究(1)、卒業研究(2)で構成される卒業研究全体の節目になる重要な行事である。よって、最終的な卒業研究の成果ならびに成績評価にも大きな影響を与えるので、下記要領を注意深くよく読んで実施に備えること。

- 1) 【開催日】 2024年 9 月 2 日 (月)
- 2) 【発表場所】 13M、13N、13P、13Q 教室
- 3) 【発表時間】 午前の部：午前 9:30 ～ 午後12:30 (3時間)
午後の部：午後 1:30 ～ 午後 4:30 (3時間)
各自の発表時間帯等の詳細情報は後日WebClassにて公開する。
- 4) 【発表形式】 ポスター形式とし、ポスターを用いて教員および見学者に研究内容を説明する。
ポスター (説明用資料) の作成は「**卒研発表ポスター作成要領**」を参照のこと。
説明は5分以内とし、引き続き質疑応答を行う形式とする。
- 5) 【採点方法】 発表に先立ち、採点票 (WebClassを通じて後日配布) を用意しておくこと。
なお、学籍番号、氏名、研究室名など必要事項は予め記入しておき、
発表を審査する教員に手渡すこと。教員は別紙**卒業研究(1)ルーブリック**に基づき、
研究背景と研究目的、研究の進捗、プレゼンテーション技術を評価する。
- 6) 【予稿提出】 中間発表の内容を 2 ページにまとめた**予稿を8月26日(月)17:00までに**WebClassに提出する。
予稿の内容が不十分な場合など、予稿の再提出を求められることがある。予稿の再提出を
指示された場合には、指導教員の指導の下、十分な改善を行い、**9月17日(火)09:00までに**
WebClassに提出すること。フォーマットは、**2024thesismid.tex, (2024thesismid.pdf)**を参照のこと。
- 7) 【合格条件】 1) 予稿提出、2) 中間発表、を行わない場合、卒業研究(1)は不合格となる。
また、中間発表を行うためには、「**教員などの指導時間**」が **100 時間以上あることが**
必須要件である。
参考：卒業研究最終発表を行うための必須要件は、最終発表会終了後に「**教員などの**
指導時間」が **317 時間以上**となることである。
- 8) 【3年生聴講】 本発表会は 3 年生の研究室配属のための発表聴講も兼ねている。教員だけでなく、
見学に訪れた学生にも丁寧に説明すること。3年生は研究室見学確認票を持っている
ので、必ず**発表者がサイン**をして本人に返却すること。
- 9) 【情報の公開】 本発表会は 3 年生の発表聴講や 4 年生相互の情報交換の場として活用するため、卒業
研究のタイトルなど発表に必要な**情報は学科内での公開が原則**である。
- 10) 【国際コース】 国際コースの学生は**ポスターおよび予稿を英語**で作成し、**発表も英語**で行うこと。